

第1回 和歌山重症心身障害研究会(案)

謹啓

時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび下記要領にて第1回和歌山重症心身障害研究会を開催することとなりましたのでご案内申し上げます。
ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜ります様宜しくお願い申し上げます。

謹白

平成 26 年 1 月 吉日

和歌山重症心身障害研究会 会長
和歌山県立医科大学保健看護学部 教授
柳川 敏彦

日 時：平成 26 年 3 月 15 日 (土) 14:00~17:00

会 場：和歌山ビッグ愛 201 会議室

〒640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-2 TEL 073-435-5200

対 象：重症心身障害児者に関わる専門職

参加費：1,000 円

プログラム

- I. 開会の挨拶 (14:15~14:20) 和歌山重症心身障害研究会 会長 柳川 敏彦
II. 情報提供 (14:00~14:15) 「重症心身障害児者の低カルニチン血症」大塚製薬株式会社
III. 特別講演(14:20~15:20) 座長 和歌山県立医科大学 保健看護学部 教授 柳川 敏彦

「重症心身障害児(者)医療福祉の現状と課題～地域で皆で連携して支えよう～」

名古屋大学大学院医学系研究科 障害児(者)医療学寄附講座

教授 三浦 清邦 先生

IV. シンポジウム(15:30~17:00) テーマ「重症心身障害児者の現状と課題」

座長 和歌山つくし医療・福祉センター 月野 隆一

日本赤十字社和歌山医療センター 小児科 井上 美保子

助言者 名古屋大学大学院医学系研究科 障害児(者)医療学寄附講座 教授 三浦 清邦 先生

- 1.病院小児科の立場から 南 弘一(和歌山県立医科大学小児科)
2.地区担当保健師の立場から 井笹 亜侑美(和歌山市地域保健課中保健センター)
3.入所施設の立場から 西本 幸弘(国立病院機構和歌山病院小児科)
4.訪問看護の立場から 竹上 智子(訪問看護 つばさ)
5.教育の立場から 津村 孝幸(和歌山県教育庁学校教育局学校指導課特別支援班)

※ 研究会の終了後に 501 会議室にて情報交換会を予定しております。
意見交換の場としてぜひご参加ください。ご飲食をご用意いたします。

研究会への参加申込みは、郵便あるいは裏面の FAX にてお申込み下さい。

共催：和歌山重症心身障害研究会 / 大塚製薬株式会社

◎問い合わせ先

大塚製薬株式会社 和歌山出張所 〒641-0036 和歌山県和歌山市西浜 1038-52
TEL 073-446-2560 担当：吉村 敬一

和歌山重症心身障害研究会 設立趣意書

重症心身障害とは重度の肢体不自由と重度の知的障害とを合わせ持った状態です。児童と成人を含めて重症心身障害児(者)(以下、重症児者)と呼ばれています。平成22年4月の全国重症心身障害児(者)を守る会の資料によると、全国で重症児者の数は、およそ4万人弱と推測されています。そのうち約12,000人は重症児者施設と国立病院機構の重症児者病棟(以下、入所機関)に入所しています。従って全体の2/3は地域で在宅生活を過ごしていることになります。和歌山県内の入所機関では、平成25年6月1日現在で約420名(児童約50名、成人約370名)が入所していますが、在宅の重症児者の数は把握されていません。

障害児者に関する法律の制定や児童福祉法の改正により、障害児者の福祉制度が大きく変更になりました。現在、重症児者を取り巻く状況には、さまざまな課題が指摘されています。入所機関では、濃厚な医療が必要な超重症児や準超重症児の増加や入所者の高齢化など、さらに専門的な知識や技術が求められる一方で専門職員の確保が困難な現状があります。また、NICUや急性期病棟集中治療室では、安定した状態になってからも、病院生活から離脱することが困難で長期入院する重症児が増加していることが問題になっています。在宅では、障害が重度であればあるほど家族の負担は多くなりますが、短期入所や通園などのレスパイトや訪問看護、訪問医の確保などが課題になっています。これらの多くの課題がみられる状況にあっても、重症児者に対して、医療、福祉、教育の様々な機関がその専門性を生かして支援を続けています。今後、更に重症児者支援を充実させるためには、重症児者に対する知識、技術を向上させ、それぞれの機関や専門職で相互に情報交換を行い連携していくことが重要と考えます。

以上の趣旨で、今回、和歌山県において重症心身障害研究会を設立することになりました。重症児者に関わっている、すべての機関および職種の方のご参加をお願い申し上げます。

会長

柳川 敏彦 和歌山県立医科大学 保健看護学部 教授

世話人

吉川 徳茂 和歌山県立医科大学 小児科 教授
吉田 晃 日本赤十字社和歌山医療センター 小児科部 部長
井上 美保子 日本赤十字社和歌山医療センター 小児科部
月野 隆一 和歌山つくし医療・福祉センター 院長
西本 幸弘 国立病院機構 和歌山病院 小児科
浜崎 広洋 南紀医療福祉センター 院長
柏井 健作 和歌山小児科医会 会長
中西 靖治 和歌山つくし医療・福祉センター リハビリテーション室 室長
石井 千有季 和歌山県立医科大学附属病院看護部 看護師長
竹上 智子 訪問看護 つばさ 代表

会計監事

南 弘一 和歌山県立医科大学小児科 講師

事務局

下山田 洋三 愛徳医療福祉センター 小児科

研究会 参加申込書

研究会に参加御希望の方は以下の項目にご記入いただき

平成26年2月28日(金)までにお申し込み下さい。

FAX 番号:073-447-2538(大塚製薬株式会社 和歌山出張所 担当:吉村敬一)

御施設名: _____

御氏名: _____

研究会参加人数 _____ 名

情報交換会参加人数 _____ 名